

三菱ネットワークカメラ・システム

MELOOK AI

2023年6月 リリース

なぜ

AIカメラが必要か

カメラ本体でAIを活用した
映像解析を実現。

侵入検知や混雑検知等による
セキュリティの強化、監視業務
の省力化やサービス向上など
社会的課題の解決に貢献します。

近年、犯罪の未然防止、工場管理や店舗運営における人手不足による業務効率化、作業及び業務の安全性確保など課題が増加する中、ネットワークカメラ市場においては、これらのニーズに対応するためAIによる映像解析の活用が期待されています。一方、一般的なネットワークカメラでは、別途映像を解析するためのサーバー等が必要となり導入時のコスト増等が課題となっていました。

当社は今回、カメラにAIプロセッサを搭載することによりカメラ本体のみでAI映像解析を実現し、映像解析サーバーを使用せずに人物・車両の検知や人の混雑状況等の検知を可能としました。これにより映像解析サーバーの削減が可能となり省スペース化やコスト削減に貢献します。

MELOOK AI

特長

AIプロセッサ NC-A100



カメラにAIプロセッサ搭載
映像分析・処理にサーバPC不要！！

カメラ内で映像分析・解析
リアルタイムで処理可能



MELOOK4レコーダ・ネカ録と連携
アラームリストにて記録映像との紐づけ管理

概要

人物・車両検知AIアプリケーション
NC-SWA100 (別売)

検知対象：
人・車・二輪車



侵入検知



滞留検知



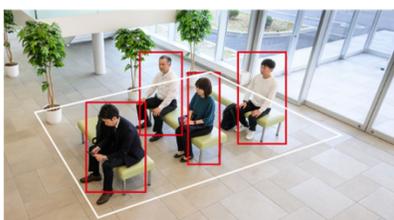
方向検知



ラインクロス検知 (カウント)

混雑検知AIアプリケーション
NC-SWA110 (別売)

検知対象：人



混雑検知
(エリア内人数カウント)

MELOOK AI
NC-A100

アプリ
ケーション
1種類
インストール



MELOOK AI

ご導入事例

某金融機関様

将来の機能拡張に向けAIカメラを先行導入

お客様の課題	<ul style="list-style-type: none">・ 既設カメラシステム（MELOOK 3）の老朽化に伴う更新・ 店舗運営の効率化、利便性向上に向け、監視カメラの活用を検討
解決策（ご提案内容）	システムにMELOOK AIを先行導入し、将来、ATMコーナーの滞留検知、営業フロアの混雑検知、金庫への侵入検知等に活用予定
ご提案システム	MELOOK AI+ MELOOK 4+ 遠隔監視

システム構成（イメージ）

